

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 豊橋中央高等学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☒ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒440-0856
愛知県豊橋市鍵田町 106 番地

E-mail info@toyohashi-chuo.ed.jp

Website http://takakura-gakuen.sua.jp/

児童生徒数 男子 469 名 女子 300 名 合計 769 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☐ 防災
- ☐ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☐ そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①ユネスコ委員の新設

学校全体でESDに取り組むため、各クラスにユネスコ委員（1～2名）を新設。本校のESD活動の核とした。

②ESDパスポートの導入

今年度から、日本ユネスコ協会連盟が発行するESDパスポートを導入、全校生徒に配布。ボランティア活動推進の起爆剤とした。早くも30ボランティア達成者が1名出た。

③リアカー・プロジェクト

元祖「メイド・イン・ジャパン」のリアカーを使った環境保全活動。毎月、ユネスコ委員会によって行われる学校周辺の美化活動「リアカー・パトロール」と、夏季休業中に生徒会主導、有志が参加して行われる「リアカー・ボランティア」に分かれている。リアカー・パトロールについては、ユネスコスクール加盟後に形態の変化があったが、元々の形ではどちらも10年以上の歴史がある。

リアカー・パトロールの実施日は5月15日、6月19日、9月11日、10月30日、11月13日、12月11日、1月15日、3月11日（予定）。

リアカー・ボランティアについては、今年度は3回が予定されていたが、雨天に泣かされ、実際に実施できたのは1日のみ。日にちは8月4日、生徒の参加人数は41名。学校を起点とし、隣の田原市までの約20kmを踏破し、清掃活動を行った。

④ワールド・フライデー

不定期の金曜日（月2回ほど）、朝のST前の10分の時間を使って、全校生徒がNHKワールドニュース（英語）を視聴する。純粋な意味での英語の勉強ではなく、世界のニュースに親しみ、英語での情報収集に慣れることが目的。今年で2年目の試み。今年度は計20回。

⑤届けよう、服のチカラ

アパレル大手ユニクロがCSRとして実施する「届けよう、服のチカラ」プロジェクトに初参加。9月の文化祭を使って、本校生徒、同系列の幼稚園、近隣の小中学校、そして地域の人々から、子供服を寄付していただいた。その結果、30kg段ボール箱14箱分の子供服を集めることができた。

⑥エコキャップ回収

本校では元々エコキャップを集めていたが、ユネスコスクール加盟を機に、より組織的にエコキャップを回収することを決めた。各クラスでユネスコ委員がエコキャップを回収し、担当教員に提出。クラスごとに量を集計した。集まったエコキャップは、2月29日に、地元産業廃棄物処理業者を通して、特定非営利活動法人Reライフスタイルに寄付した。合計220kg。

⑦平和学習会

戦後70年を記念して、8月19日の出校日に、生徒会主催、全校生徒参加で、校内において平和学習会を行った。豊橋空襲や豊川海軍工廠空襲を中心とした豊橋と周辺地域の歴史を学び、この70年間戦争がなかった意義を学んだ。ワークシートを元にクラスで討論会も行った。

⑧震災学習会

5年前に発生した東日本大震災を学び考える集会を、3月11日に生徒会開催、全校生徒（1、2年生。3年生は既に卒業）参加で行った。生徒会役員が予め2月に気仙沼や釜石を訪れ、現地の高校生と交流。その体験を元に、東日本大震災について全校で考えた。なお、過去2年間、生徒会は毎月11日に、豊橋駅前では震災の風化を防ぐ目的で、街頭募金を行って来た。（新聞記事添付）

⑨市内福祉施設への車椅子等寄贈

本校では毎年、市内福祉施設の行事にボランティアとして参加している。今年度は街頭募金で集めたお金を使って購入した品物を、各福祉施設に寄贈した。喜寿苑とすこやか里には車椅子、王寿園には介護用パット、玉藻荘には紙しばいを寄贈した。

⑩認知症サポーター講座

12月11日～17日、1学年（全8クラス）の各クラスで認知症サポーター講座を実施。各50分。豊橋市役所長寿介護課や地域包括支援センターの方々を講師としてお招きし、認知症についての正しい知識と適切な対応を実践的に学んだ。講座終了後、受講者は認知症サポーターに認定された。

⑪アロマワックスバー

家政科2年生による取り組み。朝市で高齢者にいくつかの癒しグッズを試してもらい、その中でアロマワックスバーを製作することを決定。東三河の特産品であるメロンやみかんなどを使いながら、視覚的にも嗅覚的にも楽しめるオリジナルのアロマワックスバーを作った。作品は、10月23日、24日に豊川市総合体育館で開催されたかわしんビジネス交流会で展示し、その取り組みを、高校生ビジネスアイデア発表会の部で発表した。

⑫地域と協働のネパール震災募金

2015年4月25日にネパールで発生した震災被災者救援のため、他校や外部団体との協働の下、募金活動を行っている。7月20日には、ポートインフォメーションセンターカモメリアで開催された豊橋みなとフェスティバル2015において、豊橋ユネスコ協会と協働で募金活動を実施。家政科1年生有志6名が参加し、合計1万5148円の義援金を集めた。また、2016年1月10日には、豊川ライオンズクラブや豊川高校と協働で、豊川稲荷において、募金活動を行った。（新聞記事添付）

⑬台湾の高校との交流

2016年3月1～4日、特進クラス20名が台湾に修学旅行に行き、台北の西松高級中学と交流した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）